

アデムパス錠 0.5mg アデムパス錠 1.0mg アデムパス錠 2.5mg

【この薬は？】

販売名	アデムパス錠 0.5mg Adempas tablets 0.5mg	アデムパス錠 1.0mg Adempas tablets 1.0mg	アデムパス錠 2.5mg Adempas tablets 2.5mg
一般名	リオシグアト Riociguat		
含有量 (1錠中)	0.5mg	1.0mg	2.5mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、可溶性グアニル酸シクラーゼ (sGC) 刺激薬と呼ばれる薬です。
- ・この薬は、全身から心臓に戻った血液を肺に送る肺動脈の血圧を低下させ、心臓の負担を軽くします。
- ・次の病気の人に処方されます。
 - ・外科的治療不適応又は外科的治療後に残存・再発した慢性血栓塞栓性肺高血圧症
 - ・肺動脈性肺高血圧症
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減した

りすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にアデムパス錠に含まれる成分で過敏症のあった人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・肝機能に重度の障害がある人
- ・腎機能に重度の障害がある人または透析をうけている人
- ・硝酸剤または一酸化窒素 (NO) 供与剤 (ニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソソルビド、ニコランジルなど) を使用している人
- ・ホスホジエステラーゼ (PDE) 5 阻害剤 (シルデナフィルクエン酸塩、タダラフィル、バルデナフィル塩酸塩水和物) を使用している人
- ・アゾール系抗真菌剤 (イトラコナゾール、ボリコナゾール) を使用している人
- ・可溶性グアニル酸シクラーゼ (sGC) 刺激薬 (ベルイシグアト) を使用している人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・抗凝固療法中の人
- ・投与前の収縮期血圧が 95mmHg 未満の人
- ・肺静脈閉塞性疾患の患者
- ・喫煙者
- ・腎臓に障害がある人
- ・肝臓に障害がある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用してはいけない薬や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

[併用してはいけない薬]

- ・硝酸剤または NO 供与剤
ニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソソルビド、ニコランジルなど
- ・PDE5 阻害剤
シルデナフィルクエン酸塩 (バイアグラ、レバチオ)、タダラフィル (シアリス、アドシルカ、ザルティア)、バルデナフィル塩酸塩水和物
- ・アゾール系抗真菌剤
イトラコナゾール (イトリゾール)、ボリコナゾール (ブイフェンド)
- ・可溶性グアニル酸シクラーゼ (sGC) 刺激薬
ベルイシグアト (ベリキューボ)

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

	開始量	最高用量
1 回量	1.0mg	2.5mg
飲む回数	1 日 3 回（約 6 時間～ 8 時間毎）	

1 回 1.0mg から使用を開始し、あなたの状態に応じて、最高 1 回 2.5mg 1 日 3 回まで増量されることがあります。

あなたの状態によっては、1 回 1.0mg より少ない量から開始されることもあります。

●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

割ったり、砕いたり、すりつぶしたりしないで、かまずにそのまま飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

- ・決して 2 回分を一度に飲まないでください。
- ・1 回飲み忘れた場合には、次回飲む時間に 1 回用量を飲んでください。
- ・3 日間以上飲み忘れた場合には、飲む量の再調節が必要となりますので、使用再開について医師に相談してください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

ひどい血圧低下（脱力感、めまい、ふらつき、立ちくらみ、気を失う）があらわれることがあります。これらの症状があらわれた場合は、使用を中止し、ただちに医師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・咳と一緒に血が出る場合は、使用を中止し、ただちに医師に連絡してください。
- ・呼吸がはやくなる、脈が速くなる、横になるより座っているときに呼吸が楽になる、息苦しい、息をするときゼーゼー鳴る、咳、痰があらわれた場合は、使用を中止し、ただちに医師に連絡してください。
- ・めまいなどがあらわれることがあるので、高いところでの作業や自動車の運転など危険を伴う機械の操作に注意してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は、この薬を使用することはできません。妊娠中にこの薬を使用した場合に胎児に影響を及ぼす危険性があります。妊娠する可能性のある人は、この薬を使用している間は避妊してください。妊娠した場合または妊娠の疑いがある場合は、ただちに医師に連絡してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・喫煙によって、この薬の作用が低下することがあるので、喫煙はひかえてください。
- ・セイヨウオトギリソウ（セント・ジョーンズ・ワート）を含有する食品はこの薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。このような症状があらわれた場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
咯血 かっけつ	咳と一緒に血が出る
肺出血 はいしゅっけつ	咳と一緒に血が出る

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
口や喉	咳と一緒に血が出る

【この薬の形は？】

販売名	アデムパス錠 0.5mg	アデムパス錠 1.0mg	アデムパス錠 2.5mg
PTP シート	<p>表面</p>  <p>裏面</p> 	<p>表面</p>  <p>裏面</p> 	<p>表面</p>  <p>裏面</p> 
	形状	<p>円形のフィルムコーティング錠</p> 	<p>円形のフィルムコーティング錠</p> 
直径	6 mm	6 mm	6 mm
厚さ	2.8 mm	2.8 mm	2.8 mm
重さ	87.5 mg	87.5 mg	87.5 mg
色	白色	微黄色	赤橙色
識別コード	R 0.5	R1	R 2.5

【この薬に含まれているのは？】

販売名	アデムパス錠 0.5mg	アデムパス錠 1.0mg	アデムパス錠 2.5mg
有効成分	リオシグアト		
添加剤	結晶セルロース、クロスポビドン、ヒプロメロース、乳糖水和物、ラウリル硫酸ナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒドロキシプロピルセルロース、プロピレングリコール、酸化チタン		
	-	黄色三二酸化鉄	黄色三二酸化鉄、三二酸化鉄

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。

- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：バイエル薬品株式会社 (<https://www.pharma.bayer.jp/>)

電話：0120-106-398

受付時間：9時～17時30分

（土、日、祝日、弊社休日を除く）

販売提携会社：MSD株式会社 (<https://www.msd.co.jp>)

MSDカスタマーサポートセンター

フリーダイヤル：0120-024-964

受付時間：9：00～17：30（土日祝日・販売提携会社休日を除く）